

令和5年5月19日

報道関係者各位

山縣市

**岐阜大学の村岡先生に学ぶ
防災学習「地震による土砂災害と水害から身を守る」
5月24日（水） 9時30分～ 大桑小学校**

山縣市立大桑小学校（校長 杉山 正高 以下 当校）は、南海トラフ地震に備えて、地域の地形を確認しながら、校内DIG（Disaster-Imagination-Game:災害図上訓練）を通して「自ら命を守ること」を岐阜大学特任准教授の村岡先生の指導のもと、全校で行います。

全校児童が、岐阜大学特任准教授の村岡治道先生から、「地震による土砂災害と水害について」をテーマに防災について学びを深めます。最近発生している石川県や千葉県地震など「地震の災害」については、私たちは常に危機意識をもって生活しなければならないと考えています。子どもたちは、命を守る訓練において、大人や先生の話聞いて安全に避難をしようします。しかし、学校内外を問わず、いつ災害の被害に遭うかはわかりません。そこで、自分の命は自分で守る、特に危険回避能力を高める必要があります。

今回は、話を聞くだけでなく、地図を用いて地形から危険カ所を知ることや実際に校内DIGを通して、安全に身を守るための思考や判断、行動の仕方を学びます。

場 所	山縣市立大桑小学校 体育館、教室、校内 (山縣市大桑2382番地1)
日 時	5月24日（水） 9時30分～11時25分
主な参加者	大桑小児童（全校）41人、教職員
活動内容	ハザードマップや過去の地震災害（土砂災害や水害）の事例から避難の方法を学んだり、校内DIGを通して危険回避のための予測判断や行動を学んだりして、仲間と語り合いながら学び合う。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山縣市立大桑小学校 中村 裕美子

Tel : 0581-27-2151 Fax : 0581-27-3713

Mail : oogasyo@yamagata-gifu.ed.jp